また、平成20年度における収納済歳入額は、89,208,229,535千円であって、歳入予算額（88,911,212,716千円）に対して100.3%（前年同期100.8%）の収入割合となり297,016,819千円の増加となる。この増加額の性質別内訳は、次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区分	金額
租税及印紙収入	2,161,696,137
官業益金及官業収入	△ 424,185
政府資産整理収入	△ 62,940,520
雑収入	△ 271,604,283
公債金	△ 438
前年度剰余金受入	2,075,506,711
決算調整資金受入	718,175,673
計	297,016,819

(3) 歳　出

平成20年度第４・四半期中の支出済歳出額は、24,923,889,346千円であって、歳出予算現額91,026,098,079千円に対して27.3％（前年同期27.5%）の支出割合となる。これを前年同期23,634,182,865千円に比べると1,289,706,480千円の増加となる。

これは、国債費において351,161,713千円、定額給付金給付事業助成費において238,035,309千円、地域活性化・生活対策推進費において196,156,029千円の増加があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	20年度第４・四半期	前年同期
皇室費	3,706,290	3,834,652
国会	33,292,804	32,583,587
裁判所	99,083,882	91,974,231
会計検査院	4,737,099	5,697,000
内閣	59,624,930	52,774,188
内閣府	258,981,073	240,939,328
総務省	1,642,078,209	1,798,416,331
法務省	227,936,805	207,554,355
外務省	452,954,338	427,366,132
財務省	6,470,396,269	6,005,897,642
文部科学省	1,808,484,435	1,848,184,179
厚生労働省	7,208,328,304	6,446,094,865
農林水産省	1,235,514,032	1,194,471,585
経済産業省	757,135,643	593,124,465
国土交通省	2,941,094,236	2,962,513,201
環境省	150,239,074	171,658,453
防衛省	1,570,301,915	1,551,098,663
計	24,923,889,346	23,634,182,865

また、平成20年度における支出済歳出額は84,697,395,043千円であって、歳出予算現額（91,026,098,079千円）に対して93.0%（前年度95.2%）の支出割合となり6,328,703,036千円の差額を生ずる。

上記差額のうち、本年度において支出を終わらず翌年度へ繰り越した額は4,510,834,492千円であって、不用となった額は1,817,868,544千円である。

なお、上記の翌年度繰越額および不用額の所管別内訳は、次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	翌年度繰越額	不用額
皇室費	—	201,723
国会	357,664	5,738,518
裁判所	12,188,327	6,289,901
会計検査院	46,218	683,784
内閣	4,774,620	1,543,159
内閣府	31,276,689	45,863,120
総務省	2,238,213,637	15,448,973
法務省	27,663,924	6,543,794
外務省	51,123,492	13,945,958
財務省	11,117,578	1,015,847,397
文部科学省	377,178,724	36,740,710
厚生労働省	172,010,645	199,019,146
農林水産省	446,663,984	129,190,220
経済産業省	40,586,676	14,990,104
国土交通省	890,457,412	242,581,448
環境省	49,800,632	36,009,731
防衛省	157,374,261	47,230,850
計	4,510,834,492	1,817,868,544

以上の詳細は、別表第１のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てた。

2．特　別　会　計

(1) 歳　入

平成20年度第４・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、99,057,403,230千円であって、歳入予算額合計396,993,903,641千円に対して24.9%（前年同期26.6%）の収入割合となる。これを前年同期103,611,316,275千円に比べると4,553,913,045千円の減少となる。

これは、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において5,584,594,747千円の増加があったが、国債整理基金特別会計において6,346,107,020千円、年金特別会計厚生年金勘定において1,694,561,621千円、交付税及び譲与税配付金特別会計交付税及び譲与税配付金勘定において563,559,405千円の減少があったこと等のためである。

また、当年度末における収納済歳入額合計は387,739,529,842千円であって、歳入予算額合計（396,993,903,641千円）に対して97.6%（前年度101.7%）の収入割合となる。

(2) 歳　出

平成20年度第４・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、74,180,728,297千円であって、歳出予算現額合計383,870,973,393千円に対して19.3%（前年同期16.5%）の支出割合となる。これを前年同期62,549,280,812千円に比べると11,631,447,485千円の増加となる。

これは、国債整理基金特別会計において6,182,803,005千円、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において5,669,927,362千円の増加があったこと等のためである。また、当年度末における支出済歳出額合計は359,198,223,825千円であって、歳出予算現額合計（383,870,973,393千円）に対して93.5%（前年度93.7%）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てた。